

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第144号 R7. 11. 11

「科学する心」を育む ー豊能町立小学校科学実験教室開催ー

平成 27 (2015) 年から始まった夢 LABO さんによる科学実験教室が、今年度も4小学校で行われました。4～6年生の児童が、地学・物理・化学・生物の4つの講座を学びました。



「日本にある火山の噴火活動について調べよう」 富永彰一先生
1986年に噴火した三原山（東京都伊豆大島）の噴出物の実物を見ることができました。顕微鏡を使って、火山灰から鉱物を見つけ出しました。



「偏光万華鏡を作ろう」 上野邦治先生
紙コップと偏光板、透明な板、セロテープを使って、偏光万華鏡を作りました。偏光万華鏡とは、「偏光」という光の性質を利用して模様をつくり出す万華鏡です。



「お天気ペーパーの工作」 赤羽根充男先生
塩化コバルト水溶液を使って、お天気ペーパーを作りました。これを室内に置くだけで、湿度がおおよそわかります。
*塩化コバルトは、乾いているときと湿っているときで色が変わります。
60%以下で青色、60～70%で紫色、70%以上でピンクです。



「植物葉の働きー光合成ー」 平野雅親先生
植物は、光合成によって、自らが生きるための栄養分を作ります。葉の重要な働きである「光合成」について、実験をして確かめました。

科学実験教室は、単に知識を得るだけではありません。子どもたちの知的好奇心や探究心つながる「自分で感じ、考える」ということを大切にされています。

夢 LABO のみなさん、今年度もありがとうございました。



本物の火山弾に触れる



偏光万華鏡を作りました！



塩化コバルト水溶液で…



ヨウ素液をたらしてみる

150年の歴史を振り返り、感謝と絆を未来につなぐ

10月26日、東能勢小学校150周年・東能勢中学校78周年「ありがとう東能勢！周年記念未来祭」が開催されました。1,200人を超える在校生、卒業生、地域の方々が集い、笑顔あふれる一日となりました。



黒板アートで教室を飾る



5年生児童が制作したCM紹介コーナー



歴代の校長先生の写真や卒業アルバムの展示



懐かしみコーナー かつての制服も！



エンディングセレモニー 「歌って広げよう！東能勢の輪！」

周年記念動画公開中 <☆150年の歴史を振り返り、感謝と絆を未来につなぐ>

<https://www.youtube.com/watch?v=0LXkfclgrZo>



学び合う姿を教師から ー吉川中学校ー

10月29日、吉川中学校で教職員研修（授業づくり研修）が行われました。『『問い』からつくる主体的な学び・自己調整能力（自分で学びを調整する力）を育てる学び』というテーマで、豊中市立庄内さくら学園の本庄貴利子先生を講師にお招きしました。

まずは、教員が「生徒役」になり授業を体験しました。教材は、中学1年生の「竹取物語」です。課題は、「あなたが6人目の貴公子になって、かぐや姫の心をつかむ贈り物を考えよう」でした。かぐや姫役にあらゆる方法を使ってプレゼンテーション。大いに盛り上がりましたが、「この問いから、どのような学びの姿があるのか」を考えるときには真剣そのもの。続いて、共通の教材を使って、それぞれの教科の見方・考え方を働かせた「問い」を実際に考え、交流しました。

学び合う姿を教師から。職員室でもお互いに意見を出し合い、考えを深めています。

